



研究会の様子(昨年度)

平成 28 年 11 月 14 日 (月)
あいち産業科学技術総合センター
産業技術センター 化学材料室
担当 濱口、梅田
電話 0566-24-1841 (代)
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 山田、加藤
内線 3389、3388
ダイヤルイン 052-954-6347

材料表面改質トライアルコア研究会 「表面硬化処理・プラズマ窒化の最前線」 の参加者を募集します！

あいち産業科学技術総合センターでは、文部科学省事業「地域イノベーションクラスタープログラム^{*1}」による研究成果を県内企業に普及するため、ナノテクノロジー関連機器を集約した「材料表面改質トライアルコア^{*2}」を平成 23 年 4 月に設置し、企業の方々に御利用いただくとともに、研究会を開催し、「材料表面改質トライアルコア」に設置している機器や最新の技術の紹介を行ってきました。

今年度の研究会では、鉄鋼等の表面硬化技術であるプラズマ窒化^{*3}に焦点を当て、プラズマ窒化技術の最新技術動向や応用事例を二人の講師の方に御講演いただきます。窒化処理は、工具、金型を始め、自動車部品、産業機械など幅広い分野で活用されており、中でもプラズマを用いた窒化技術は近年研究が盛んに行われています。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

1 日時

平成 28 年 12 月 13 日 (火) 午後 1 時 30 分から午後 4 時まで

2 場所

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 講堂
愛知県刈谷市恩田町 1 丁目 157 番地 1
電話: 0566-24-1841

3 主催等

主催: あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター
共催: 愛知工研協会

4 内容

<講演1> (午後1時30分～午後2時45分)

「アクティブスクリーンプラズマ窒化^{*4}の概要と最新の研究動向」

講師：関西大学 化学生命工学部 化学・物質工学科 教授 にしもと あきお 西本 明生 氏

<講演2> (午後2時50分～午後4時)

「ラジカル窒化^{*5}と複合化皮膜の特性およびその適用事例」

講師：日本電子工業株式会社 技術開発部 部長 こんどう きょうじ 近藤 恭二 氏

5 定員

50名 (申込先着順)

6 参加費

無料

7 申込方法

- ・プラズマ窒化に関心をお持ちの企業、大学、試験研究機関の方々を始め、どなたでも参加できます。
- ・講演案内チラシの参加申込書に必要事項を記入し、FAX 又は郵送にてお申込みください。
- ・申込書は、あいち産業科学技術総合センターのホームページ (<http://www.aichi-inst.jp/news/>) からダウンロードできます。

8 申込期限

平成28年12月9日(金) (消印有効)

※定員に達し次第、締め切ります。御了承ください。

※参加受付証は発行いたしません。お申込みの上、直接会場にお越しください。なお、定員超過の場合のみ連絡させていただきます。

9 申込先及び問合せ先

あいち産業科学技術総合センター

産業技術センター 化学材料室 (担当：濱口、梅田)

〒448-0013 刈谷市恩田町1丁目157番地1

電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

【用語説明】

※1 地域イノベーションクラスタープログラム

文部科学省が実施した地域科学技術振興施策。優れた研究開発ポテンシャルを有する地域の大学等を核として産学行政共同研究等を実施し、産学行政の網の目のようなネットワークの構築により、イノベーションを持続的に創出するクラスターの形成を図ることを目的とした事業。

※2 材料表面改質トライアルコア

地域イノベーションクラスタープログラムの成果を普及するために、平成 23 年 4 月にあいち産業科学技術総合センター(本部)、産業技術センター及び尾張繊維技術センターに設置した。ナノテクノロジー関連の実験・分析装置を集約し、関連企業への技術支援を行っている。

※3 プラズマ窒化

主原料ガスとして窒素(または窒化物)と水素を使用し、プラズマ化した原料ガス中の窒素によって被処理品を窒化する方法。他の窒化方法に比べて部分窒化が容易である。

※4 アクティブスクリーンプラズマ窒化

プラズマ窒化において、網目状の金属スクリーンを使用する窒化方法。

※5 ラジカル窒化

主原料ガスにアンモニアと水素の混合ガスを用いるプラズマ窒化方法。